

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

2012年度 科目等履修生募集要項

1. 受験要領

(1) 出願資格

① 大学を卒業した者または2012年3月卒業見込みの者。

※ 大学を日本以外の国で卒業・修了した外国学生は、本学国際アドミッションズオフィス経由で出願申請した者に限る。ただし、最終学歴を日本で修了した者を除く。

(2) 募集学科目

※一度申請して履修が許可された科目を取り消すことはできませんのでご注意ください。

○一般履修生

別紙「聴講許可学科目一覧」のうちから8単位まで聴講を認めます。

ただし、学科目によって正規の授業に差し支える場合は、募集を停止することもありますので、事前に確認してください。特に、演習科目を希望する場合は担当教員に受験の許可を受けてください。なお、本研究科の研究指導は募集しません。

○委託履修生

別紙「聴講許可学科目一覧」のうちから8単位まで聴講を認めます。

ただし、学科目によって正規の授業に差し支える場合は、募集を停止することもありますので、事前に確認してください。

詳細は、研究科事務所に問い合わせてください。

※ 一般・委託履修生とも、数科目の聴講を希望し、合格した場合でも一部の科目しか聴講を許可しない場合があります。

【留学生に対する注意】

科目等履修生は、研究科に入学が許可されても、履修授業時間数が年間を通じて1週間に10時間以上（専門科目と日本語科目を合わせて7科目以上）登録しない場合は、留学生としての在留資格を取得できません。また、研究科へ出願される際には、研究科の前期科目と後期科目の両方、または通年科目を登録申請する必要がありますので注意してください。日本語科目の登録については、本学の日本語教育研究センターWEBページ(URL：<http://www.waseda.jp/cj1/>)を必ずご確認ください。

(3) 募集人数 若干名

(4) 出願方法等

① 願書受付 2012年2月23日(木)～24日(金)

受付時間 10:00～16:00 (休憩時間 12:30～13:30)

② 受付場所 所沢総合事務センター 大学院カウンター

③ 受付方法 窓口での出頭受付のみ

(5) 入学検定料 25,000円

検定料の納入は、出願前に必ず行ってください。検定料を納入していない方の出願は認めません。一度提出した書類の返還および記載内容の変更、ならびに納入した入学検定料は原則として、返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は早稲田大学所沢総合事務センター（TEL：04-2947-6855）までご連絡ください。

- 1) 検定料を支払ったが、出願書類は投函しなかった
- 2) 検定料を多く払いすぎてしまった
- 3) 出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を送付した

ただし、次の場合「入学検定料」を免除します。

- ① 本大学大学院正規学生であった者が、引き続き科目等履修生として入学を志願した場合。
- ② 上記①により科目等履修生となった者が、次年度以降も引き続き科目等履修生として入学を志願した場合。
- ③ 上記①によらない科目等履修生が引き続き科目等履修生として入学を志願した場合。（ただし2年間に限る）
- ④ 2012年度の本研究科入学試験を受験した者。

また、検定料の納入は以下の方法に則って行ってください。

- 1) 例年、PCの不具合等の理由で検定料支払期間に支払いができず、受験資格を失う受験生が毎年出ています。検定料支払は余裕をもって期限の前日までに行うようにしてください。
- 2) 検定料の支払い期間は、2012年2月16日（木）～2月24日（金）です。下記の店舗で、24時間いつでも入学検定料を支払うことができます。ただし、支払期間開始日（2月16日）は10時00分からの利用となります。
<支払い開始時間・終了時間に関して>
→支払い期間の開始日は、午前10時すぎからWebサイトに表示されます。
（一部店舗では、若干遅れることがあります）
→支払い最終日は出願に間に合うように、十分余裕をもって支払いを行ってください。
- 3) 国内から支払う場合は、最寄りのコンビニエンスストア（セブンイレブン、サークルKサンクス、ファミリーマート、ローソン）で支払ってください。支払い方法の詳細についてはコンビニエンスストアでの入学検定料支払方法を参照してください。
<http://e-shiharai.net/>
- 4) 日本国内からの検定料支払い方法は、コンビニエンスストアからの支払いのみとなります。お住まいの地域に所定のコンビニエンスストアが無い等の理由で、コンビニエンスストアでの支払いが困難な場合は、所沢総合事務センターまでご相談ください。
- 5) コンビニエンスストアでの支払いに際しては、家族・知人が代理で手続する場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。
- 6) 「入学願」の裏面に、入学検定料取扱明細兼受領書の「収納証明書」（「お客様控え2」部分を切り取ったもの）を貼付してください。

(6) 出願書類

下記の書類を提出してください。

- ① 2012年度科目等履修生受験申込書
- ② 科目等履修生入学願（本研究科所定のもの）
- ③ 聴講理由書（本研究科所定用紙に、科目ごとに1,000字程度で作成）
- ④ 科目等履修生データシート（本研究科所定のもの）
- ⑤ 写真票（写真を貼付のこと）
- ⑥ 履歴書（本研究科所定のもの）
- ⑦ 証明書類（卒業証明書並びに成績証明書 各1通 見込みも可。成績証明書は最近3ヶ月以内発行のもの。ただし、卒業証明書と兼ねる場合はそれに該当しない）
- ⑧ 2012年度入学検定料等振込証明書（該当者のみ）（①の入学願の裏面に貼付）
- ⑨ 委託履修生を希望する者は、委託機関からの「委託書」（書式は自由）

(7) 選考

- ① 選考方法 面接を行います。
2年目および3年目の継続者は面接を免除します。
- ② 日 時 2012年3月3日（土） 9:45集合
- ③ 集合場所 所沢キャンパス 100号館 119教室

(8) 合格者発表

- ① 日 時 2012年 3月 5日（月） 10:00～
- ② 場 所 所沢総合事務センター窓口前に発表します。
合格者には、所沢総合事務センター 大学院カウンターにて入学手続関係書類を交付します（郵送は行いません）。入学手続については下記に従い、滞りなく手続きを行ってください。

2. 入学手続

(1) 手続期間

2012年 3月 5日（月）～7日（水） 10:00～15:00
（休憩時間 12:30～13:30）
場 所 所沢総合事務センター 大学院カウンター（出頭受付のみ）

(2) 提出書類

- ① 本研究科が交付する書類
a. 入学手続用紙 b. 学生カード c. その他
- ② 出身大学の卒業証明書並びに成績証明書（出願の際、該当のものを提出している場合は再度提出する必要はありません）
- ③ カラー写真2枚（縦4cm×横3cm）〔1枚は上記（学生カード）に貼ってください〕
- ④ 学費等振込領収証
- ⑤ 住民票、または住民票記載事項証明書

(3) 入学に必要な学費等

振込用紙は、合格者発表時に交付します。

- ① 入学金 50,000円
- ② 聴講料 授業科目 1単位につき、46,300円
- ③ 演習料 演習科目を聴講した場合、聴講料のほか70,000円(前期35,000円、後期35,000円)

ただし、次の場合は、「入学金」を免除します。

- ① 本大学学部卒業生および本大学大学院修士課程修了生が科目等履修生として入学を許可された場合。
- ② ①により科目等履修生となった者が、次年度以降も引き続き科目等履修生として入学を許可された場合。
- ③ ①によらない科目等履修生が引き続き科目等履修生として入学を許可された場合。(ただし、2年間に限る)

※委託履修生については、研究科事務所に問い合わせてください。

3. その他

① 一度提出した書類および納入した検定料・入学金・聴講料等は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、聴講料のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

② 科目等履修生として修得した講義科目の単位は、本研究科修士課程の正規生として入学した場合、単位を認定することがあります。

③ 個人情報の取り扱いについて

本学では、志望時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

④ 身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本学部事務所にお問い合わせ下さい。また、大きな病気やけがのため、受験および就学に支障をきたす恐れがある方についても、それが万一出願後に起こった場合でも、速やかにお問い合わせください。

⑤ 試験に際しての注意事項

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆ 受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

① 生活騒音(航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など)が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。

② 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。

③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。

④他の受験者が迷惑と感ずる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

⑥「不正行為」に関する注意事項

次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ②使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
- ③「試験開始です。」の指示の前に、問題冊子・解答用紙に触れること（冊子を開く、解答を始める、裏面・余白などに書き込みを行うなど）。
- ④「試験終了です。筆記用具を置き、解答用紙を裏返しにしてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に携帯電話を身に付けること。
- ⑦試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑧試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑨試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑩志願者以外のもので志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ・監督員が注意をする、または事情を聴くこと。
- ・別室での受験を求めること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。

- ・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。
- ⑦不明な点は、所沢総合事務センター入試広報課にお問い合わせください。

早稲田大学所沢総合事務センター

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島2-579-15

電話 04-2947-6855